

OMRC mail magazine

温泉医科学研究所 HP <http://www.onsen-msrc.com/>

メールマガジン編集担当の主席研究員:後藤康彰です。
このメールは、温泉医科学研究所のメールマガジン登録をいただいた方、
温泉入浴指導員、温泉利用指導者講習会にご参画いただいた方、アンケート、
名刺交換をいただいた皆様にお送りしております。

<目次>

1. 【研究情報】 SPA 王国タイが温泉リゾートへの取り組みを始動
World SPA & Well-being Convention 2013, Bangkok で招待講演
後藤康彰
2. 【活動報告】 第 32 回ヘルスツーリズムセミナーへいってきました
後藤康彰
3. 【活動報告】 第3回(平成 25 年度)温泉入浴指導員養成講習会終了
(日本健康開発財団)
4. 【お知らせ】「銭湯で初開催」。
第4回(平成 25 年度)温泉入浴指導員養成講習会募集開始
(日本健康開発財団)

=====

1. 【活動報告】 SPA 王国タイが温泉リゾートへの取り組みを始動
World SPA & Well-being Convention 2013, Bangkok で招待講演
後藤康彰

=====

Thai SPA Association にお招きいただき、9 月 18~21 日にバンコクで開催された標記会議で
講演してきました。

コンベンションには世界各国やタイから、SPA産業、健康産業、起業家ら約 8,000 人が集まり、会議や情報交換、最新技術の紹介や商品展示等が行われました。

URL: <http://worldspawellbeing.com/>

私が担当したのは、Hot Spring Workshop & Forum。

講演のテーマは、

ONSEN – Hot Spring, Developing nature into a professional business model。

日本の温泉活用の現状と課題を、産業活用の側面と健康増進の側面から解説してきました。

その後のディスカッションでは、タイにおける温泉リゾートの可能性や推進戦略について、政府関連団体、SPA経営者、温泉資源保有者、起業家と議論を重ねました。

リゾート王国タイは、Smile(微笑み)、SPA(スパ)、Spirits(おもてなし)に優れ、世界をリードする存在です。素晴らしいSPA サービスに、Spring(温泉・温浴)の健康効果が融合できれば、近い将来、タイは温泉リゾートでも世界を牽引する存在になるかもしれません。



(後藤康彰)

=====

2. 【活動報告】 第 32 回ヘルスツーリズムセミナーに行ってきました

後藤康彰

=====

平成 25 年 9 月 30 日(月)に JTB 本社ビル(東京都品川区)で開催された標記セミナーに栗原理事長に行ってきました。当財団は NPO 法人日本ヘルスツーリズム振興機構の会員で、同機構の活動を支援しています。

「観光ビジネスと市民の健康」をテーマに、先進的な取り組みを展開する大分県竹田市と山形県上山市の取り組みが紹介された後、日本ヘルスツーリズム振興機構の高橋伸佳事務局長のコーディネートで、意見交換が行われました。

竹田市の「温泉療養保健制度」、上山市の「温泉クアオルト」は、市民、観光客どちらにも「健康」というベネフィットがもたらされる視点で展開されていて、参加した皆さんの活動に大きなヒントとなった印象を受けました。竹田市、上山市ともに温泉入浴指導員が活躍なされていて、私にとってもたいへん励みになりました。

セミナー後は、温泉利用指導者の田近さん、温泉入浴指導員の橋爪さん、渡辺さんとも話が弾み、たいへん楽しいひとときを過ごしました。

(後藤康彰)

=====

3. 【活動報告】 第3回(平成 25 年度)温泉入浴指導員養成講習会終了

(日本健康開発財団)

=====

平成 25 年 9 月 26~27 日に東京都千代田区スポーツセンターにて、標記講習会が開催され、新たに 17 名が講習会を修了されました。(全修了者累計:4,684 名)。

今回受講いただいたのは、温泉保養施設、旅館、リゾート施設、日帰り温泉、入浴剤メーカー、運動指導者、メディア関係者の皆さん。

管理栄養士や健康運動指導士の方もいらしたので、保養プログラム作成のグループワークでは、運動や食事を通じて、メタボ解消やリフレッシュを図るプログラムが発表されました。なかには、

体重減1kgあたり料金の一部をキャッシュバックするというユニークなものも。

国中さんの施設は(和歌山きらく湯橋本店)、11月26日開催の「第2回お風呂甲子園決勝」に進出されたとのこと。

みんなで応援に行きますか・・・とありがとうございました。

(後藤康彰)

=====

4.【お知らせ】東京都内の「銭湯」で初開催

第4回(平成25年度)温泉入浴指導員養成講習会募集開始

(日本健康開発財団)

=====

このたび、第4回温泉入浴指導員養成講習会を東京都内の「銭湯」で実施することとなりました。

これまで同講習会は、「入浴プログラム指導実習」を「プール」で実施していましたが、より実践に近い場での経験をさせていただき位置づけで、大田区蒲田の改正湯さんに、協力していただけることとなりました。

日程は、11月30日(土)～12月1日(日)。会場は東京都大田区で、初日の講義は大田区産業プラザ(大田区南蒲田)、2日目の実習が改正湯さんとなります。

改正湯での「入浴プログラム指導実習」は、「風呂デューサー」毎川直也さん(温泉入浴指導員)と私で担当いたします。黒湯(ナトリウム-炭酸水素塩冷鉱泉)、人口炭酸泉、微細気泡の白湯など個性的浴槽を備えた施設でのプログラムづくり、今から楽しみです。

申し込み受け付けは、11月20日(水)まで。

詳細は、ホームページをご覧ください。

<http://www.jph-ri.or.jp/guide/individual.html>

(後藤康彰)

※このメールは、温泉医科学研究所のホームページでメルマガ配信登録を
いただいた方、温泉利用指導者・温泉入浴指導員受講者で、メルマガ配信を
希望された方、名刺交換をさせていただいた方、アンケートをされた方に
お送りしております。

配信がご不要な方は、お手数ですが下記 URL にアクセスしていただき、
「メルマガ解除」をお願い申し上げます。

解除 URL : %url/http:out:stop%

■発行: 温泉医科学研究所

<http://www.onsen-msrc.com/>

■編集: 主席研究員 後藤康彰

[mailto: ygoto@onsen-msrc.com](mailto:ygoto@onsen-msrc.com)

(c)Japan Health & Research Institute. All rights reserved